

知るじやないはあじさい

あいサポート運動

障がいを知り、ともに生きることをはじめ「あいサポート研修」を4月16日、同和企業センターでひらき、56人が研修をうけた。

はじめに、平見良太・生活福祉運動部長から「障害者差別解消法が施行されたが、合理的配慮にまでいたらない現実がある。まず、障がいを知り、どうサポートすべきかを学んで、当事者をサポートできるように」とあいさつした。



あいさつする
平見生活福祉運動部長

研修には、秋月清秀・県福祉保健部障害福祉課計画調整班長が講師となり、障害者差別解消法が施行されるまでの世界情勢やさまざまな国内法の整備などが説明された。障害者差別解消法の考え方が、医療モデルから社会モデルへと大きく変わった理由に、障がいは人にあるのではなく、社会にあるとの視点に立ち、社会にある障がいを排除するために私たち合理的配慮をしなければならぬことなど



司会をつとめた
山本生活福祉運動部副部長

ともあわせて学習した。これらの背景をふまえ、あいサポート運動がすすめられていること、同時にヘルプマークやヘルプカード、和歌山県障害者等用駐車区画利用証制度などのとりくみもあわせて学んだ。

つぎに、DVDの視聴では、それぞれの障がいの説明や当事者の声、社会の障がいはどこにあるのかなど、12に分類された障がいについて学習した。DVDの最後には、あいサポ



講師をつとめた秋月班長

今後の日程

(7月)

- 2 県連解放学校・県委員会
- 7 朝田善之助記念第35回同和教育研修会 (京都)
- 9 女性対策部会議・県連女性部定期大会 (同和企業センター)
- 10 第37回ランチタイムデモ
- 11 高野山夏期講座実行委員会 (大阪)
- 13 対県人権施策推進協議会交渉 (書道資料館)
- 15~16 全国保育活動者会議 (鹿児島市)
- 19 県共闘会議就職差別撤廃にむけた要請行動
- 21 对新宮市交渉 (浮島隣保館)
- 23 近畿・東海・北陸ブロック全高・全青分科会打ち合わせ (京都)
- 27 伊都地方人権尊重連絡協議会こころの研修 (あじさいホール)

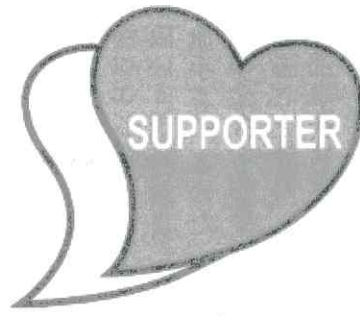
(8月)

- 4~6 被爆72周年原水禁世界大会 (広島市)
- 19~20 第49回全国高校生集会・第61回全国青年集会 (群馬県)
- 23 狭山ピラ統一行動
- 23~25 高野山夏期講座
- 29 対和歌山市交渉 (勤労者総合センター) 第1回全国生活福祉運動長会議 (大阪市)

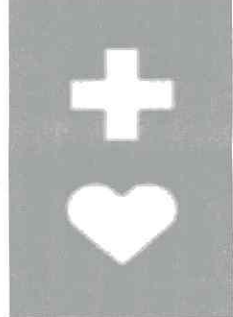
各支部大会

- 7/1 杭ノ瀬、平井 7/15 山口
- 7/26 芦原 8/18 那賀

ターに声をかけられ、安心した当事者の思いや外見ではわからない障がいも含め、まず知ることの大切さを学び、学習会をおえた。



あいサポーターが身につけるパッチ



当事者がもつヘルプマーク

サポーター宣言

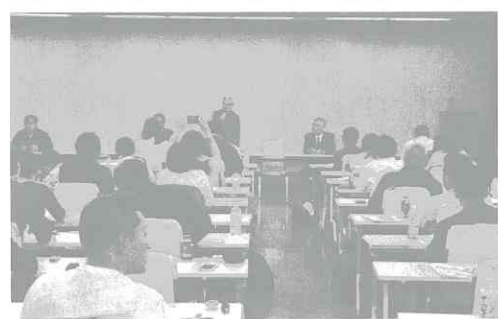
- わたしたちは、多様な障害の特性を理解し、お互いが分かりあえるように努めます。
- わたしたちは、日常生活で障害のある方が困っている場面を見かけたら、声をかけ、手助けを行います。
- わたしたちは「あいサポート」バッジを身につけ、気軽に声をかけやすい環境をつくりまします。
- わたしたちは「あいサポート」の仲間の輪を広げ、共に生きるよるこびを伝えます。

全高・全青の成功にむけて

高校生、青年が活動者会議

4月29日、30日にかけて、群馬県高崎労働使会館でひらかれた「全国高校生・青年活動者会議」に松井資喜・県連青年部長はじめ高校生1人・青年1人・事務局3人で参加した。

はじめに、中央本部を代表して、吉岡正博・中央執行委員は「総括をふまえて今回の活動者会議で議論し、第49回全高・第61回全青を成功させてほしい」とあいさつした。つづいて、地元歓迎あいさつとして、内林房吉・群馬県連執行委員長は「今年は、全国高校生・青年集会がこの群馬県で開催されるということで感激している。今日の活動者会議でまとめ、全高・全青が成功できるようにと取り組んでほしい」とあいさつした。



激励のあいさつをする吉岡中執

つぎに、テーマ「全国部落調査」復刻版出版事件と部落差別解消推進法として、片岡明幸・中央執行副委員長が講演した。また、

内野中央本部事務局から部落解放第49回全国高校生集会・第61回全国青年集会についての開催要項(案)・集会スローガン(案)が提案された。つづいて、各分科会の協議をおこなうため、第1分科会「部落問題入門」(近畿ブロック運営)、第2分科会「狭山事件入門」(関東ブロック運営)、第3分科会「高校生と部落解放運動」(しろう・はじめよう)つなごろう(四国ブロック運営)、第4分科会「自分のライフスタイルから運動を考えてみよう」(仕事・家庭・子育て)(九州ブロック運営)、第5分科会「反戦・平和・時事問題」(広島県連運営)で開催される

ことが確認され、2日間にわたって分科会の内容について確認した。

農水省交渉にむけ、農林・漁業部長会議

5月11日、第74期第1回全国農林漁業運動部長会議が大阪・HRCでひらかれ、飯田勝・農林漁業運動部長と担当事務局が参加した。はじめに、中央本部の池田清郎・農林漁業運動部長は「部落の農業は、大半が中山間地域で小規模零細であり、そのうえ高齢化している。今日の部長会議で農林水産省交渉の要求について議論し、5月22日に交渉

を実施する」とあいさつがあった。

つづいて、第74期運動方針の確認・農林水産省交渉の要求項目(部落差別解消推進法・TPP・認定農業者制度・農機具・ハウス等施設)等についての話し合いをおこなった。さらに、農林水産省の経営体育成支援事業について議論し、「農機具については、農林水産省に要求をあげる前に各市区町村行政・各都府県行政と打ち合わせをしたらどうか」など、さまざまな意見がだされた。

最後に、全国農林漁業運動部長及び現地視察は、9月から11月で予定していることが報告され、会議は終了した。

支局からのお知らせ



お気軽にお電話を!

和歌山支局では、各支部でのとりくみを積極的に紹介していきたいと思えます。支部活動や子ども会活動など、支局までお知らせいただければ、取材に走ります。もちろん、投稿記事も大歓迎! 写真を添えて支局までお送り下さい。(発送先) 〒640-08314 和歌山市神前405-3 部落解放同盟連合会内 解放新聞和歌山支局宛